

鯖江市オープンデータダッシュボードの公開について

市では2012年から行政が保有するデータのオープンデータ化を進めており、現在では220種類のデータを公開しています。全国に先駆けて行ったこの取り組みをさらに加速させ、オープンデータ作成の自動化、利用の手軽さを追求するために、このたび株式会社 jig.jp 様との共創により「鯖江市オープンデータダッシュボード」を作成しました。

■鯖江市オープンデータダッシュボード

鯖江市が保有するデータについて、提供することに加え、グラフで表示することにより見える化を行いました。

過去から現在までのデータの推移や現状が視覚的にわかりやすくなることで、誰もが地域活動に活用できるような形でオープンデータを提供します。

これらの見える化されたオープンデータをエビデンスとして市の施策を立案することや、市民の方の活動に役立てていただくことで「ITのまち鯖江」「市民主役のまち鯖江」としてよりよい鯖江市を目指します。

■ダッシュボードにて公開するグラフ

- ・社会増減、自然増減などの人口動態（市全体・地区別）
- ・地区別の人口
- ・国籍別の外国人数

■今後の予定

この取り組みをより良いものにするために知見のある国立大学法人福井大学 大学院工学研究科 竹本研究室 様のご参加をいただきながら、行政が保有する人口以外の様々なデータについても見える化を行い、ダッシュボードの充実を図ります。

また、産官学民連携しオープンデータの普及について、様々な手法を用いて取り組んでいきます。

■アクセスはこちら



■ダッシュボードイメージ



URL : <https://graph.odp.jig.jp>

鯖江市総務部デジタル推進課